

青森県経済統計報告

平成 29 年 1 月 4 日

企画政策部統計分析課

1 青森県の推計人口(平成 28 年 12 月 1 日現在)..... 1

県人口	1,292,212 人 (対前月 918 人減少)
自然動態	802 人減少 (出生者数 711 人、死亡者数 1,513 人)
社会動態	116 人減少 (転入者数 1,002 人、転出者数 1,118 人)

2 本県の経済動向 (平成 28 年 10 月・11 月の経済指標を中心として)

(1) 経済概況

本県経済は、緩やかに持ち直している。

(2) 主要経済指標の動向

- (2-1) 生産動向 … 2
・平成 28 年 10 月の**青森県鉱工業生産指数**(平成 22 年=100)は、季節調整済指数が 111.3 で、前月比 0.3%の低下となり、2 カ月ぶりに前月を下回った。また、原指数は 112.3 で、前年同月比 1.4%の上昇となり、5 カ月連続で前年同月を上回った。
- (2-2) 雇用労働 … 3
・平成 28 年 10 月の**定期給与**は 215,685 円で前年同月比 0.4%増となった。**総実労働時間**は 154.1 時間で前年同月比 1.9%減、**所定外労働時間**は 11.1 時間で前年同月比 9.8%減となった。
・平成 28 年 11 月の**有効求人倍率**(季節調整値)は 1.14 倍で、前月を 0.02 ポイント上回った。
・**雇用保険受給者実人員**は 5,463 人で、前年同月比 8.7%減となった。
- (2-3) 物 価 … 5
平成 28 年 11 月の**青森市消費者物価指数**(平成 27 年=100)は、総合指数が 99.9 となり、前月比 0.3%の上昇、前年同月比 0.2%の上昇となった。また、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は 100.5 となり、前月と同水準、前年同月比 0.1%の下落となった。
- (2-4) 個人消費 … 6
・平成 28 年 11 月の**百貨店・スーパー販売額**は、全店舗ベースが 135 億円で前年同月比 1.2%増となり、2 カ月連続で前年同月を上回った。また、既存店ベースでは前年同月比 0.1%増となり、9 カ月ぶりに前年同月を上回った。
・平成 28 年 11 月の軽自動車を含めた**乗用車新車登録・届出台数**は 3,549 台で、前年同月比 9.5%増となり、2 カ月連続で前年同月を上回った。
・平成 28 年 11 月の**観光入込客数**は、主な観光施設が 644 千人で前年同月比 5.6%減となり、2 カ月ぶりに前年同月を下回った。また、主な宿泊施設は 116 千人で前年同月比 1.4%減となり、2 カ月ぶりに前年同月を下回った。
- (2-5) 建 設 … 7
・平成 28 年 11 月の**新設住宅着工戸数**は 617 戸で、前年同月比 32.4%増となり、2 カ月連続で前年同月を上回った。
・平成 28 年 11 月の**公共工事請負額**は 70 億 7,700 万円で前年同月比 2.3%増となり、2 カ月ぶりに前年同月を上回った。
- (2-6) 企業倒産 … 8
平成 28 年 11 月の**企業倒産**は、件数は 2 件で前年同月比 50.0%減となった。負債総額は 26 億 4,300 万円で前年同月比 2393.4%増となった。

(3) 景気動向指数 C I (平成 28 年 10 月分) 9

先行指数	107.6 (前月を 15.6 ポイント上回り、2 カ月ぶりに上昇した)
一致指数	153.0 (前月を 1.9 ポイント上回り、3 カ月ぶりに上昇した)
遅行指数	114.1 (前月を 1.3 ポイント上回り、2 カ月ぶりに上昇した)

1 青森県の推計人口（平成28年12月1日現在）

【概況】

平成28年12月1日現在の本県推計人口は、1,292,212人で、前月に比べ918人の減少となった。

○自然動態

出生者数が711人、死亡者数が1,513人で、802人の減少となった。

○社会動態

転入者数が1,002人、転出者数が1,118人で、116人の減少となった。

総人口の推移

(単位：人)

	総数	性別		対前月 増減率	増減数	自然 増減数	自然		社会 増減数	県外からの 転入者数	県外への 転出者数
		男	女				出生者数	死亡者数			
昭 45.10.1	1,427,520	685,477	742,043	-	10,929	-	-	-	-	-	-
50.10.1	1,468,646	707,232	761,414	-	41,126	-	-	-	-	-	-
55.10.1	1,523,907	735,444	788,463	-	55,261	-	-	-	-	-	-
60.10.1	1,524,448	731,439	793,009	-	541	-	-	-	-	-	-
平 2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-	-	-
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-	-	-
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-	-	-
17.10.1	1,436,657	679,077	757,580	-	-39,071	-	-	-	-	-	-
22.10.1	1,373,339	646,141	727,198	-	-63,318	-	-	-	-	-	-
27.10.1	1,308,265	614,694	693,571	-	-65,074	-	-	-	-	-	-
27.12.1	1,306,631	613,926	692,705	-0.064%	-832	-758	745	1,503	-74	1,057	1,131
28. 1. 1	1,305,721	613,506	692,215	-0.070%	-910	-782	724	1,506	-128	1,052	1,180
28. 2. 1	1,304,593	612,919	691,674	-0.086%	-1,128	-889	777	1,666	-239	912	1,151
28. 3. 1	1,303,392	612,373	691,019	-0.092%	-1,201	-881	662	1,543	-320	1,088	1,408
28. 4. 1	1,297,378	609,235	688,143	-0.461%	-6,014	-740	743	1,483	-5,274	3,828	9,102
28. 5. 1	1,297,165	609,299	687,866	-0.016%	-213	-715	711	1,426	502	3,450	2,948
28. 6. 1	1,296,266	608,773	687,493	-0.069%	-899	-731	707	1,438	-168	1,254	1,422
28. 7. 1	1,295,463	608,413	687,050	-0.062%	-803	-641	689	1,330	-162	1,126	1,288
28. 8. 1	1,294,831	608,132	686,699	-0.049%	-632	-532	716	1,248	-100	1,637	1,737
28. 9. 1	1,294,209	607,941	686,268	-0.048%	-622	-641	803	1,444	19	1,752	1,733
28.10.1	1,293,681	607,729	685,952	-0.041%	-528	-594	742	1,336	66	1,478	1,412
28.11.1	1,293,130	607,473	685,657	-0.043%	-551	-677	758	1,435	126	1,353	1,227
28.12.1	1,292,212	607,074	685,138	-0.071%	-918	-802	711	1,513	-116	1,002	1,118

11月中の人口動態の推移

(単位：人)

年月		平18.11	19.11	20.11	21.11	22.11	23.11	24.11	25.11	26.11	27.11	28.11
自然 動態	出生者数	860	826	739	799	765	793	750	732	657	745	711
	死亡者数	1,235	1,246	1,306	1,298	1,454	1,365	1,440	1,445	1,386	1,503	1,513
	自然増減数	-375	-420	-567	-499	-689	-572	-690	-713	-729	-758	-802
社会 動態	県外からの 転入者数	1,201	1,309	1,222	1,258	1,218	1,154	1,158	1,066	931	1,057	1,002
	県外への 転出者数	1,519	1,406	1,351	1,305	1,260	1,202	1,147	1,206	1,003	1,131	1,118
	社会増減数	-318	-97	-129	-47	-42	-48	11	-140	-72	-74	-116
増減数計		-693	-517	-696	-546	-731	-620	-679	-853	-801	-832	-918

※1 昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22、27年は国勢調査人口（確定値）。

※2 平成27年11月1日以降の人口は、平成27年国勢調査人口（確定値 総務省統計局 平成28年10月26日）を基礎に推計している。

※3 増減数は、昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22、27年が各々の前回国勢調査、その他が前月推計人口に対するものである。

※4 算出方法

県の推計人口＝前月の人口＋自然増減数（出生者数－死亡者数）＋社会増減数（県外からの転入者数－県外への転出者数）

2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

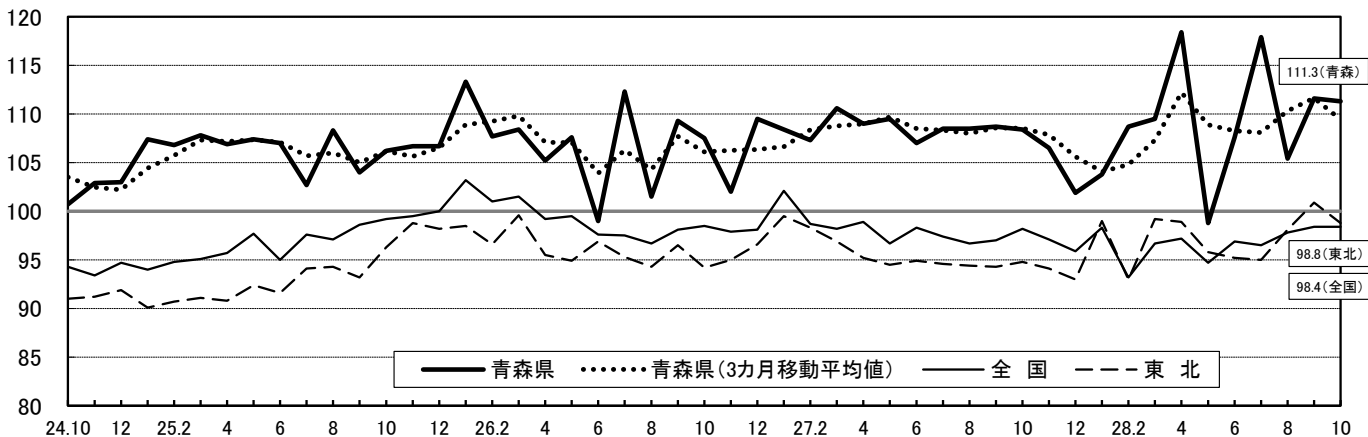
(2-1) 生産動向

平成28年10月の青森県鉱工業生産指数(平成22年=100)は、季節調整済指数が111.3で、前月比0.3%の低下となり、2カ月ぶりに前月を下回った。また、原指数は112.3で、前年同月比1.4%の上昇となり、5カ月連続で前年同月を上回った。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、化学工業、輸送機械工業、業務用機械工業などが上昇に寄与した一方、金属製品工業、生産用機械工業、電気機械工業などが低下し、鉱工業全体では0.3%の低下となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移(季節調整済指数)

(平成22年=100)

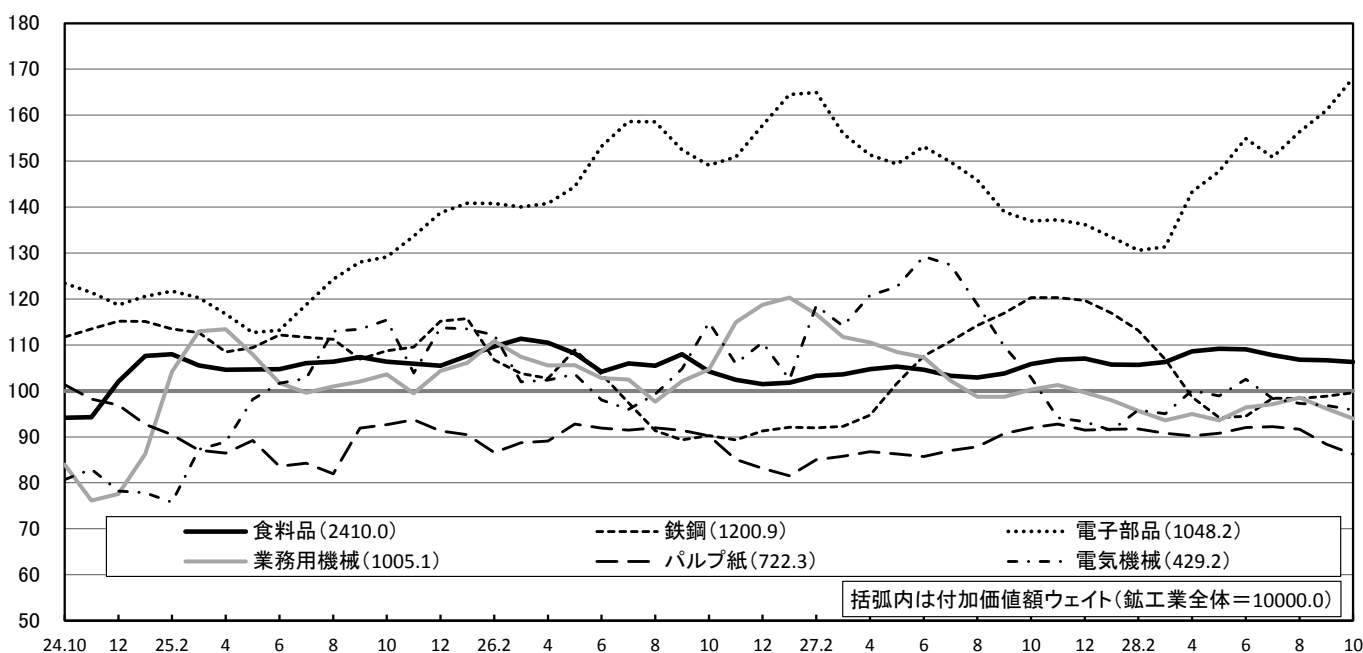


◎業種別動向(前月比) 鉱工業全体 -0.3%

プラス			マイナス		
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
化学工業	201.9	123.9	金属製品工業	-33.8	-54.9
輸送機械工業	19.4	21.7	生産用機械工業	-31.7	-25.7
業務用機械工業	6.9	15.7	電気機械工業	-8.2	-8.8
電子部品・デバイス工業	2.7	11.8	石油・石炭製品工業	-30.5	-4.8
パルプ・紙・紙加工品工業	7.5	10.6	木材・木製品工業	-12.1	-3.0

主要業種の生産動向(季節調整済指数・3カ月移動平均値)

(平成22年=100)



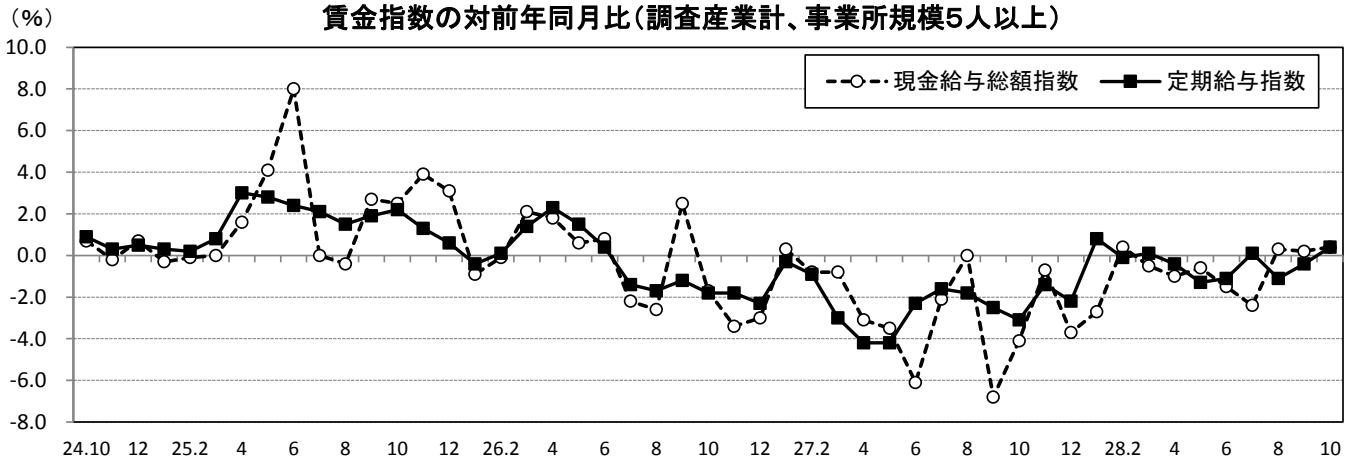
資料：県統計分析課「青森県鉱工業生産指数(速報)」

(2-2) 雇用労働

(2-2-1) 給与・労働時間（毎月勤労統計調査結果）

平成28年10月の定期給与は215,685円で定期給与指数（平成22年=100）では98.0となり、前年同月比0.4%増と3カ月ぶりの増（現金給与総額216,521円、現金給与総額指数83.9、前年同月比0.4%増）となった。また、実額で比較した定期給与の全国対比は82.8となった。

総実労働時間は154.1時間で、総実労働時間指数は99.7となり、前年同月比1.9%減と7カ月連続の減となった。このうち、所定外労働時間は11.1時間で、所定外労働時間指数は122.0となり、前年同月比9.8%減と3カ月連続の減となった。



資料：県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」

賃金及び労働時間の動き(調査産業計、事業所規模5人以上)

	実数		指数(H22=100)		対前年同月増減率	
	県	全国	県	全国	県	全国
現金給与総額	216,521 円	266,658 円	83.9	84.2	0.4 %	0.1 %
定期給与	215,685 円	260,363 円	98.0	99.0	0.4 %	0.1 %
特別給与	836 円	6,295 円	—	—	—	-3.1 %
総実労働時間	154.1 時間	143.4 時間	99.7	97.8	-1.9 %	-0.9 %
所定内労働時間	143.0 時間	132.4 時間	98.3	97.1	-1.2 %	-0.8 %
所定外労働時間	11.1 時間	11.0 時間	122.0	107.8	-9.8 %	-0.9 %

(注) 1.定期給与とは「きまって支給する給与」のことである。

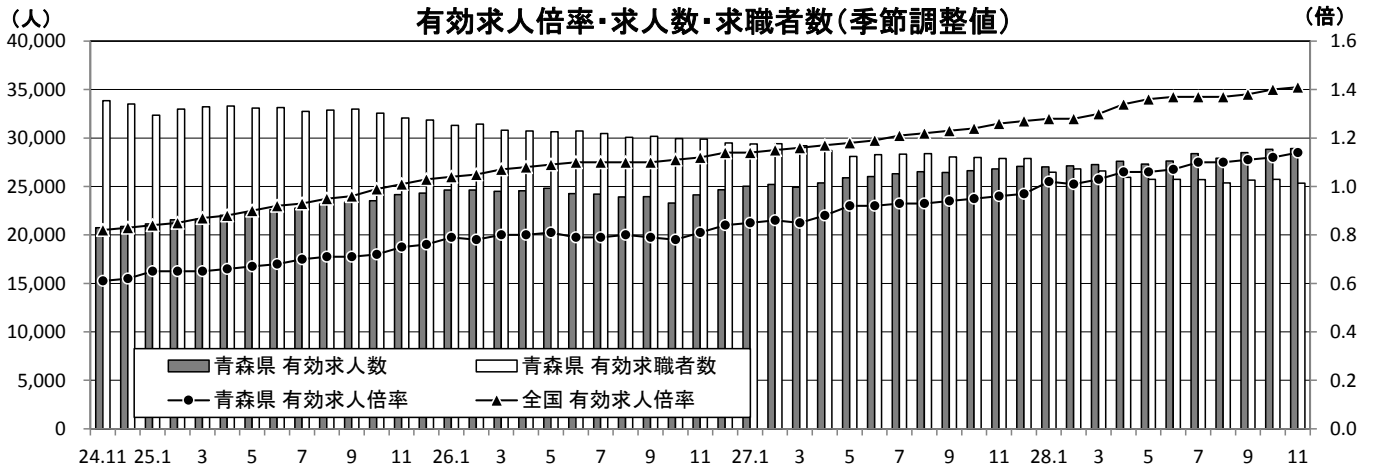
2.前年同月比は指数によって算出している。

3.平成22年1月分から、平成19年11月改訂の日本標準産業分類に基づいて結果の公表をしている。

資料：県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」

(2-2-2) 有効求人倍率

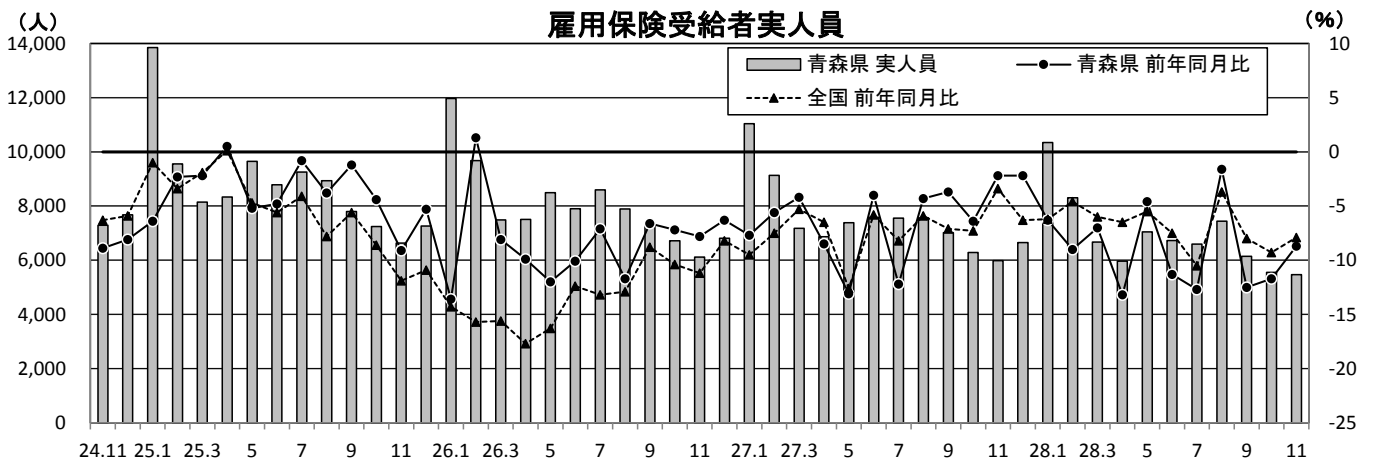
平成28年11月の有効求人倍率（季節調整値）は1.14倍で、前月を0.02ポイント上回り、過去最高となった。



資料：青森労働局職業安定部職業安定課「職業安定業務取扱月報」

(2-2-3) 雇用保険受給者数

平成28年11月の雇用保険受給者実人員は5,463人で、前年同月比8.7%減となり、33カ月連続で前年同月を下回った。



資料：青森労働局職業安定部職業安定課「職業安定業務取扱月報」、厚生労働省「雇用保険事業月報」

(2-3) 物価

平成28年11月の青森市消費者物価指数(平成27年=100)は、総合指数が99.9となり、前月と比べ0.3%の上昇、前年同月と比べ0.2%の上昇となった。

生鮮食品を除く総合指数は99.5となり、前月と同水準、前年同月と比べ0.4%の下落となった。

食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は100.5となり、前月と同水準、前年同月と比べ0.1%の下落となった。

総合指数が前月と比べ0.3%の上昇となった内訳を寄与度でみると、食料(生鮮魚介など)、家具・家事用品(家庭用耐久財など)などの上昇が要因となっている。

総合指数が前年同月と比べ0.2%の上昇となった内訳を寄与度でみると、食料(生鮮野菜など)、教養娯楽(教養娯楽用品など)などの上昇が要因となっている。

図1 総合指数の動き

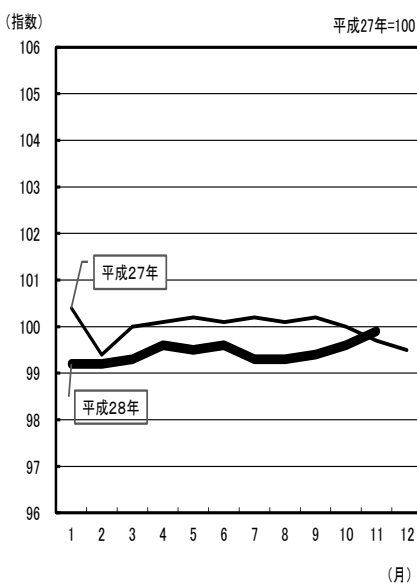


図2 生鮮食品を除く総合指数の動き

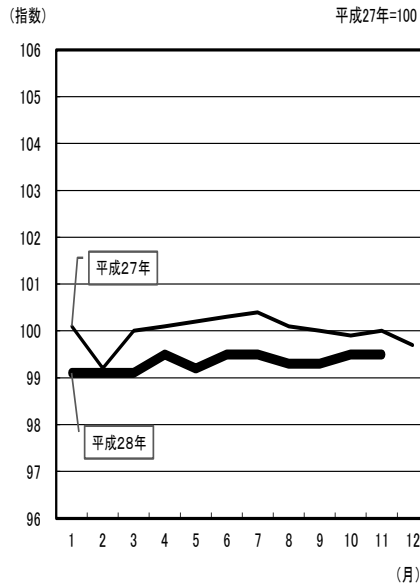
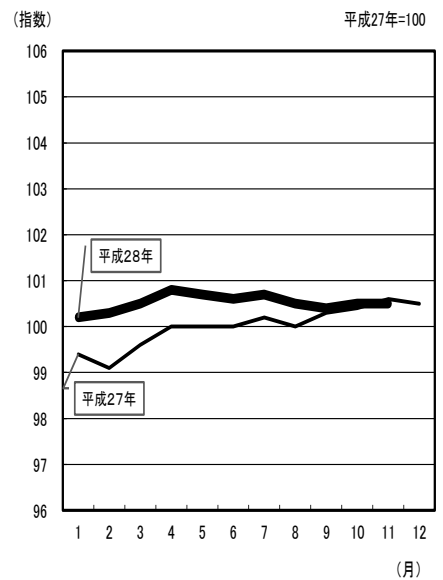


図3 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の動き



10大費目指数の動き

(平成27年=100)

	総合	生鮮食品を除く総合	持家の 帰属家賃を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	食料	生鮮食品	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及履物	服及び履物	保健	健康	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
当月指数	99.9	99.5	99.9	100.5	103.6	107.3	100.1	90.2	101.4	102.6	100.2	97.0	102.0	101.7	100.6		
前月比(%)	0.3	0.0	0.4	0.0	0.9	5.5	▲0.1	0.5	2.8	0.0	▲0.8	▲0.1	0.0	▲0.6	▲0.2		
寄与度	—	0.03	0.32	0.00	0.26	0.27	▲0.02	0.05	0.12	0.00	▲0.03	▲0.01	0.00	▲0.05	▲0.01		
前年同月比(%)	0.2	▲0.4	0.3	▲0.1	4.0	13.4	▲0.1	▲5.7	▲1.2	▲1.5	▲0.1	▲2.6	1.6	1.5	0.6		
寄与度	—	▲0.41	0.23	▲0.05	1.09	0.61	▲0.03	▲0.61	▲0.05	▲0.05	0.00	▲0.34	0.04	0.12	0.04		

資料: 県統計分析課「消費者物価指数 月報」

※ **寄与度**とは、ある費目の指数の変動が、総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示したものであり、全費目の寄与度を合計すると、原則として、総合指数の前月比及び前年同月比(%)の値に一致する。

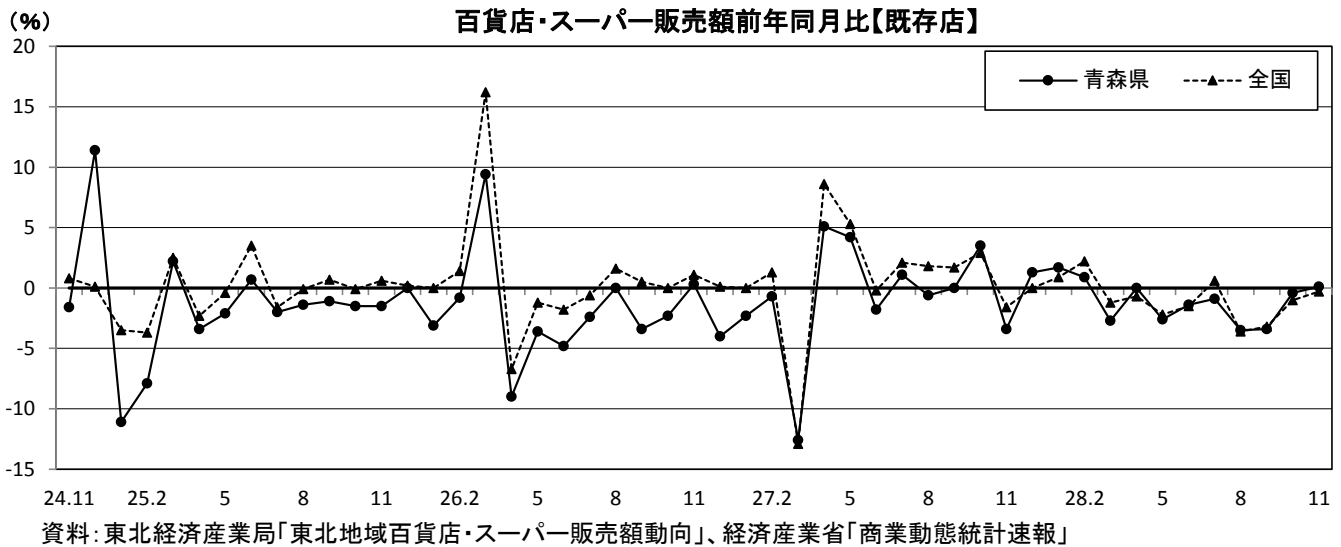
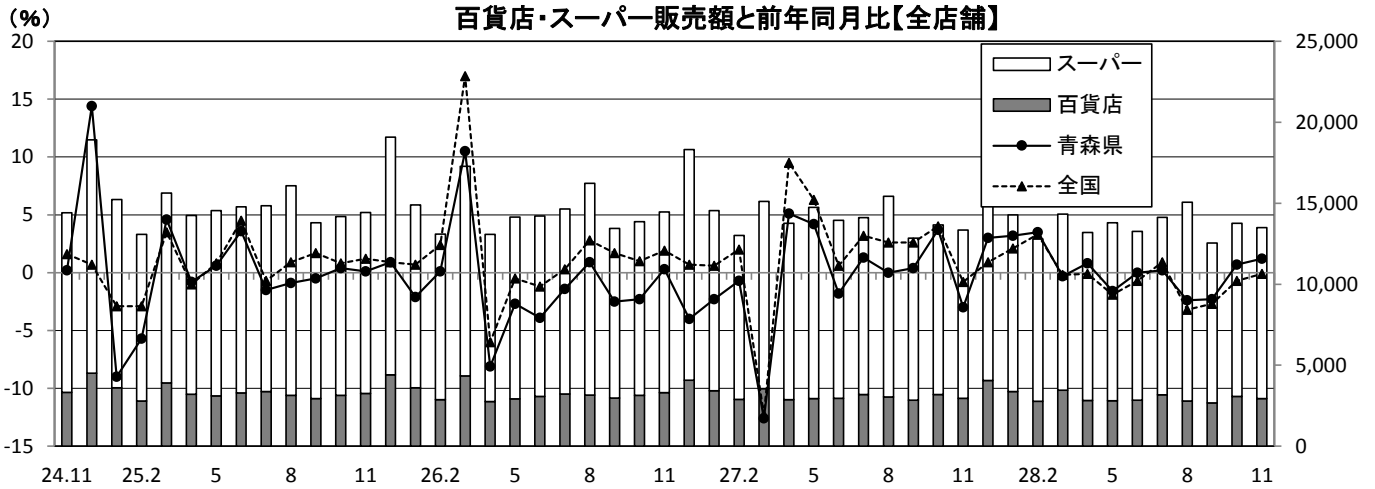
前月比、前年同月比及び寄与度は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された指数値を用いて計算した値とは一致しない場合がある。

本資料は総務省統計局「小売物価統計調査」の調査票情報を独自集計したものである。

(2-4) 個人消費

(2-4-1) 百貨店・スーパー販売額

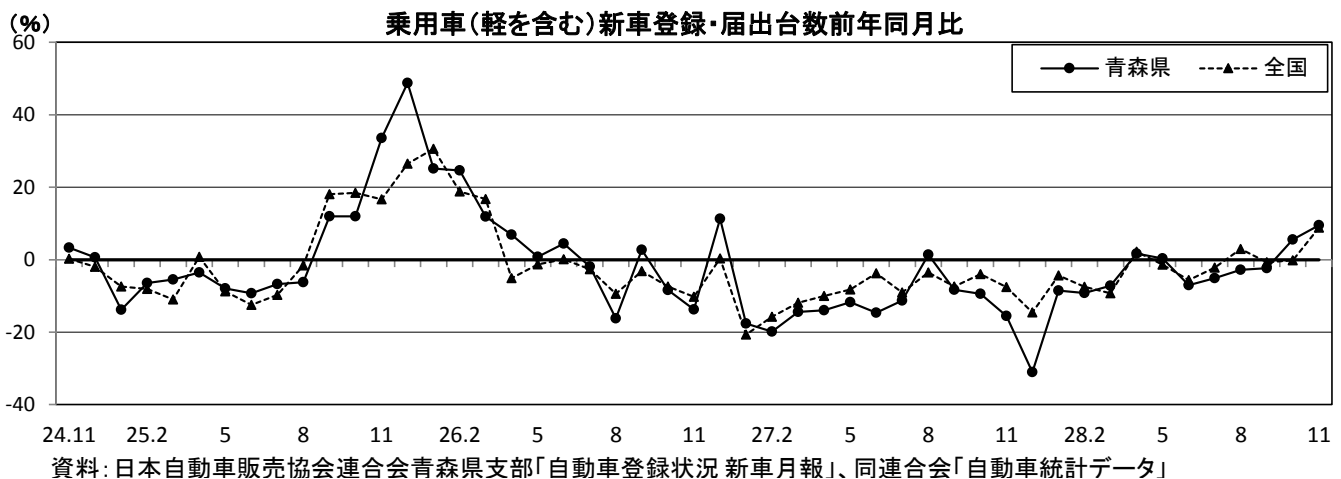
平成28年11月の百貨店・スーパー販売額は、全店舗ベースが135億円で前年同月比1.2%増となり、2カ月連続で前年同月を上回った。また、既存店ベースでは前年同月比0.1%増となり、9カ月ぶりに前年同月を上回った。



* 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。

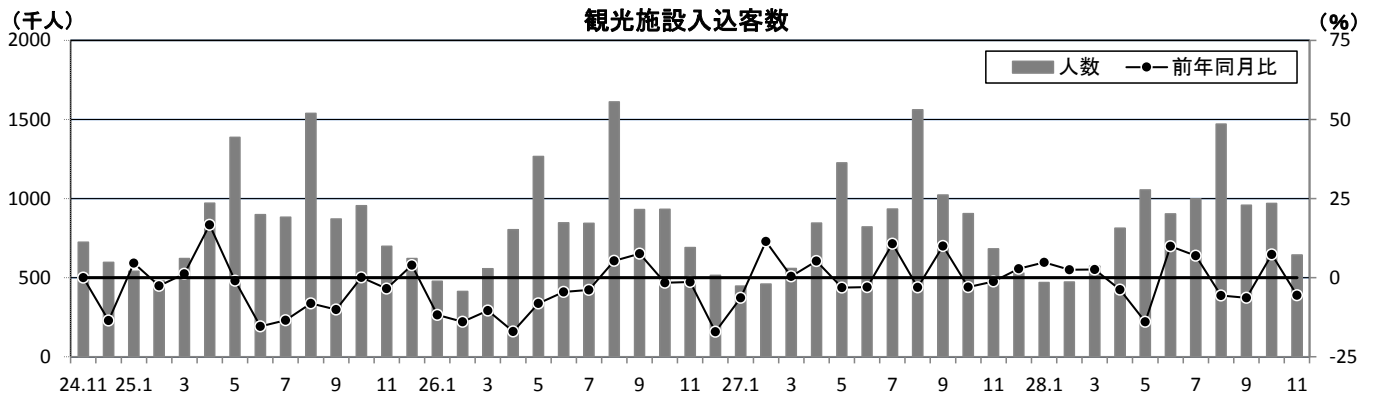
(2-4-2) 乗用車新車登録・届出台数

平成28年11月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は3,549台で、前年同月比9.5%増となり、2カ月連続で前年同月を上回った。普通車、小型車が増加したことによる。

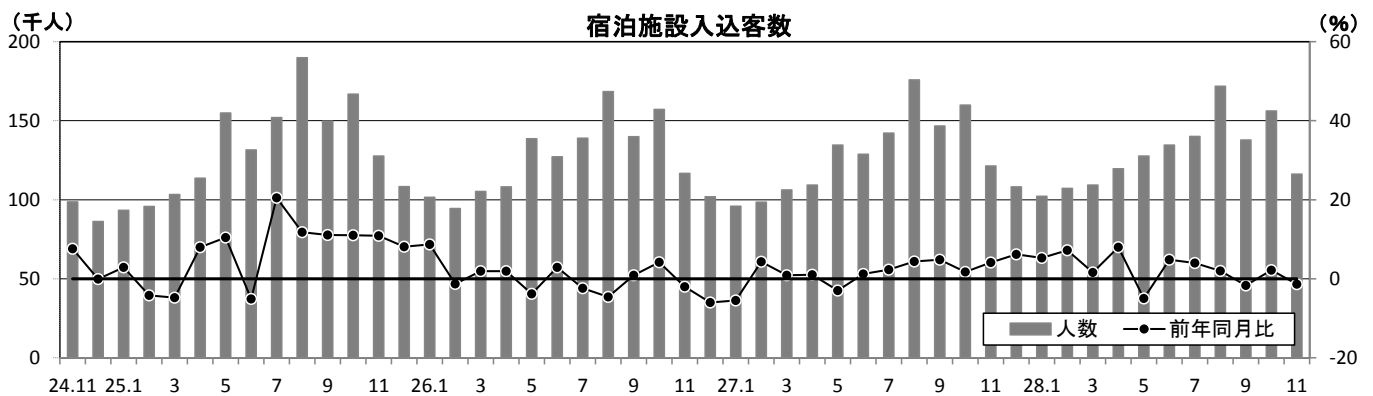


(2-4-3) 観光入込客数

平成28年11月の観光入込客数は、主な観光施設が644千人で前年同月比5.6%減となり、2カ月ぶりに前年同月を下回った。また、主な宿泊施設は116千人で前年同月比1.4%減となり、2カ月ぶりに前年同月を下回った。観光施設は八戸市、青森市、西目屋村等の施設で減少し、宿泊施設はむつ市、青森市等の施設で減少したことによる。



資料：県観光企画課「月例観光統計」※観光施設34施設（H24年1月～H26年3月は35施設、H26年4月以降は34施設対比）

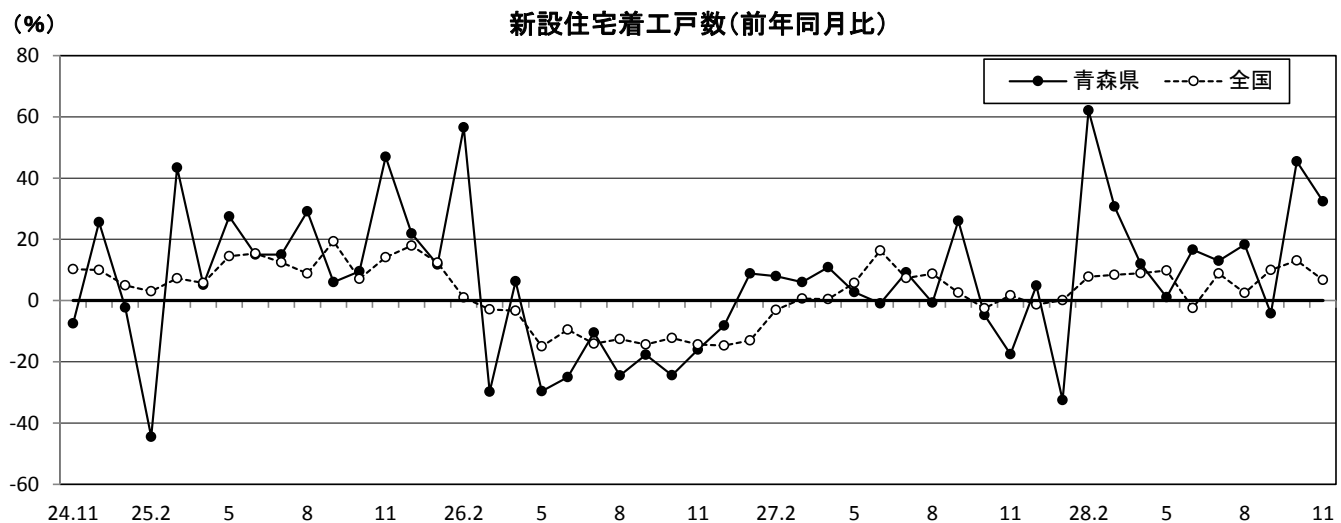


資料：県観光企画課「月例観光統計」※宿泊施設54施設（H24年1～3月は57施設、H24年4～9月は60施設、H24年10～11月は61施設、H24年12月～H26年3月は57施設、H26年4～12月は56施設、H27年1～12月は55施設、H28年1月以降は54施設、H28年7月以降は53施設対比）

(2-5) 建設

(2-5-1) 住宅建設

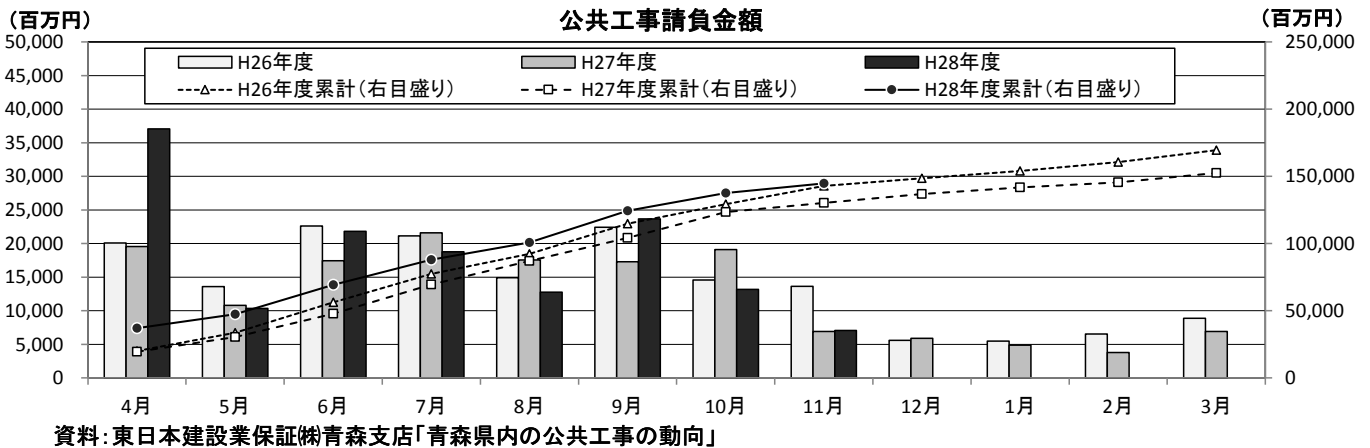
平成28年11月の新設住宅着工戸数は617戸で前年同月比32.4%増となり、2カ月連続で前年同月を上回った。貸家、分譲住宅、持家が増加したことによる。



資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」

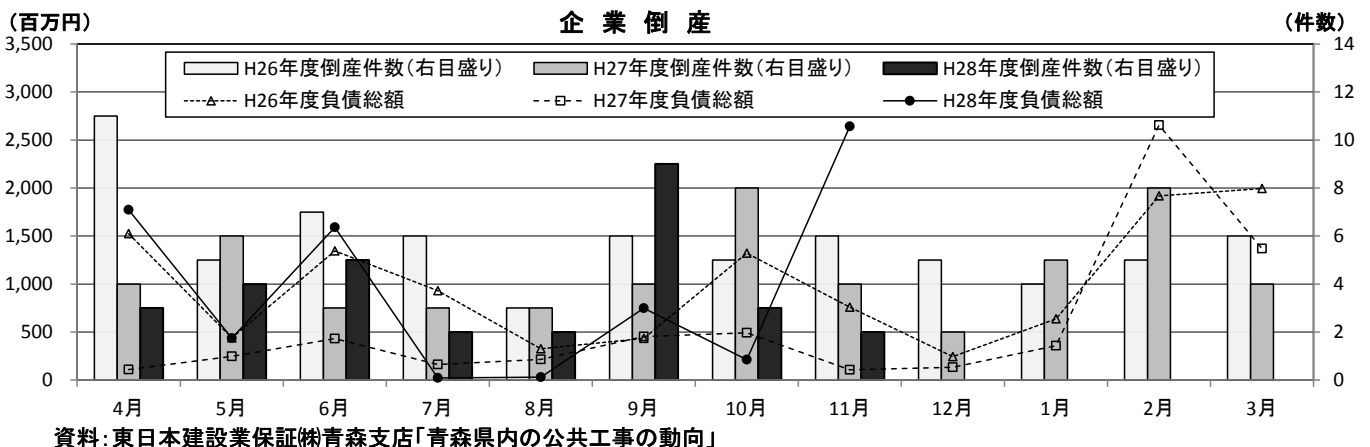
(2-5-2) 公共事業

平成28年11月の公共工事請負金額は70億7,700万円で前年同月比2.3%増となり、市町村の増加により2カ月ぶりに前年同月を上回った。また、11月までの累計金額は1,446億7,800万円で前年同期比11.0%増となった。



(2-6) 企業倒産

平成28年11月の企業倒産は、件数は2件で前年同月比50.0%減となった。負債総額は26億4,300万円で前年同月比2393.4%増となった。負債総額の前年同月比は10億円を超える大型倒産が発生し、単月の負債総額10億円超えは5か月ぶりとなった。また、11月までの累計倒産件数は30件で前年同期比14.3%減、負債総額は74億5,800万円で前年同期比237.2%増となった。



(3) 青森県景気動向指数

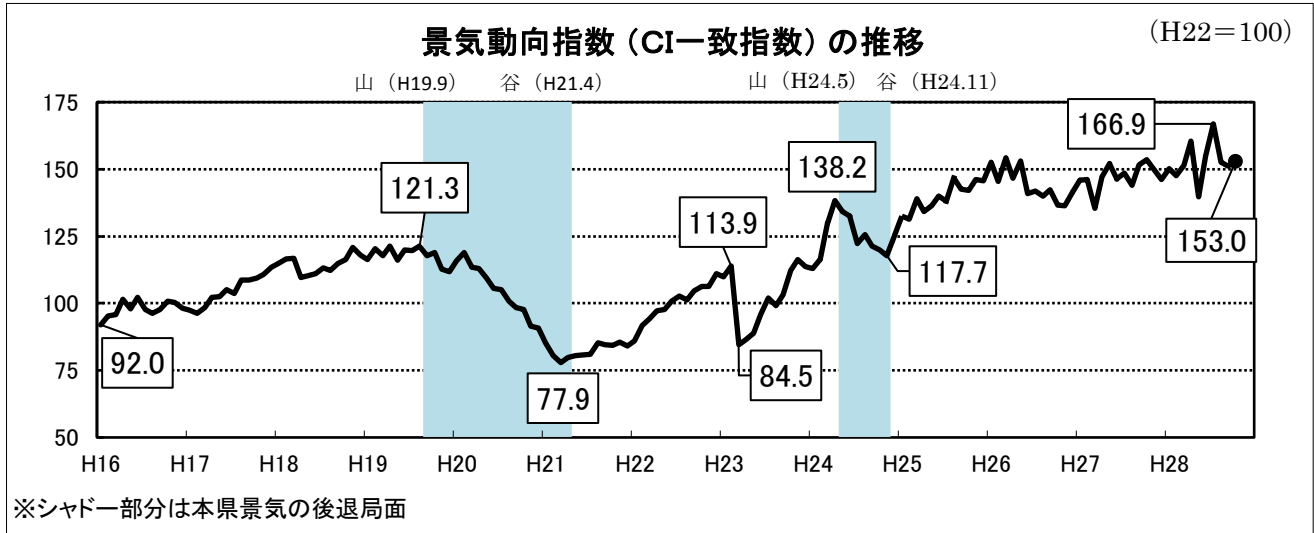
平成28年10月の青森県景気動向指数（CI）は、先行指数 107.6、一致指数 153.0、遅行指数 114.1 となった。

先行指数は、前月を 15.6 ポイント上回り、2 カ月ぶりに上昇した。

一致指数は、前月を 1.9 ポイント上回り、3 カ月ぶりに上昇した。

遅行指数は、前月を 1.3 ポイント上回り、2 カ月ぶりに上昇した。

10月の一致指数は雇用・流通関連の指標がプラスになったことから上昇した。



● 個別系列の動き（各指標は季節調整等を行い、寄与度を前月と比較しています）

寄与度がプラスの指標			寄与度がマイナスの指標		
先行系列					
新規求人倍率（全数）	5.66	3カ月ぶり	生産財生産指数	-0.47	3カ月ぶり
新設住宅着工床面積	2.65	2カ月ぶり			
企業倒産件数	2.39	2カ月ぶり			
乗用車新車登録届出台数	1.77	4カ月連続			
日経商品指数（42種）	1.56	4カ月連続			
中小企業景況DI	1.41	2カ月ぶり			
建築着工床面積	0.56	4カ月ぶり			
一致系列					
輸入通関実績（八戸港）	2.43	2カ月ぶり	投資財生産指数	-2.19	2カ月ぶり
百貨店・スーパー販売額（既存店）	1.44	3カ月ぶり	旅行取扱高	-0.75	2カ月連続
所定外労働時間指数（全産業）	1.16	3カ月ぶり	鉱工業生産指数	-0.17	2カ月ぶり
			有効求人倍率（全数）	-0.05	3カ月連続
遅行系列					
りんご消費地市場価格	2.92	2カ月ぶり	公共工事請負金額	-2.36	2カ月ぶり
家計消費支出（勤労者世帯：実質）	1.83	2カ月ぶり	常用雇用指数（全産業）	-2.26	3カ月連続
青森市消費者物価指数（総合）	1.09	3カ月連続	県内金融機関貸出残高	-0.32	4カ月連続
有効求職者数（全数）	0.32	3カ月ぶり			

資料：県統計分析課「青森県景気動向指数月報」

(参考) 青森県景気動向指数（DI）

先行指数	68.8%	（2カ月ぶりに50%を上回った）
一致指数	100.0%	（3カ月ぶりに50%を上回った）
遅行指数	57.1%	（4カ月ぶりに50%を上回った）